

平成23年度

伊能忠敬記念館



企画展



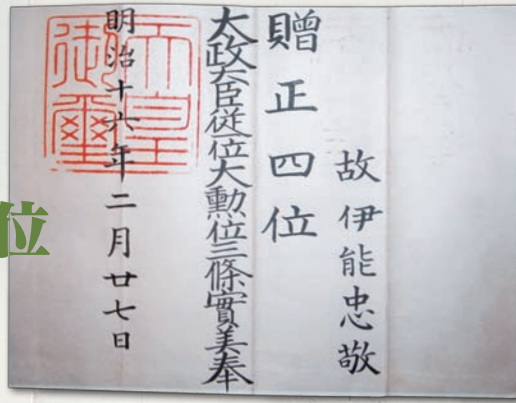
第1回

平成23年
5月31日(火)～7月24日(日)

故伊能忠敬贈正四位

— 伊能忠敬顕彰展 —

明治16年に忠敬が政府から正四位の位を贈られたことに対して、功績のあった人々を紹介します。



▲政府から贈られた正四位

第2回

平成23年
7月26日(火)～9月25日(日)

測量器具勢ぞろい

— 国宝の器具類 —

夏休み企画として、忠敬が使用した測量器具の現物を展示・紹介します。



▲象限儀
北極星等の高度を測った器具。

第3回

平成23年
9月27日(火)～11月27日(日)

伊能図で見る地形

— 火山 —

伊能図から地形を読み解く企画の第一弾として、火山をテーマに紹介します。

▼鳥海山 象潟が隆起したところに噴火した山です。



平成23年
9月27日(火)～11月27日(日)

伊能図で見る地形

火山

忠敬がつくった伊能図には、測量の成果を示す赤い測線のほかに、当時の地形が描かれているものもあります。今回は、その中から火山を取りあげて紹介します。



八丈島
伊豆諸島に属する火山島です。



浅間山
この山の噴火が天明飢饉の原因になりました。

平成23年
7月26日(火)～9月25日(日)

測量器具勢ぞろい

国宝の器具類

平成22年6月29日、忠敬が実際に使用した測量器具はすべて国宝に指定されました。その現物の多くを、夏休み期間に、特別公開します。



量程車
車輪の回転で距離を表す器具。



方位磁石
杖の先に付けた方位磁石

平成23年
5月31日(火)～7月24日(日)

故伊能忠敬贈正四位

伊能忠敬顕彰展

明治16(1883)年、政府は故伊能忠敬に正四位の位を贈り、忠敬は国家的偉人として認められました。展示では、忠敬の贈位に関った人々やその経緯について紹介します。



北白川宮能久親王
幕末・明治時代の皇族。東京地学協会の初代社長に就任し、忠敬の贈位に尽力しました。



宮内卿から佐野常民への資料返却状
明治天皇の天覧に供した忠敬関係資料の一覧

- ◆開館時間 午前9時～午後4時30分(午後4時頃までに入館してください)
- ◆休館日 月曜日/年末年始
- ◆入館料 大人500円(450円)/小・中学生250円(200円)
※()内は15人以上の団体料金。
※千葉県在住の65歳以上の人は450円(証明できるものをご提示ください)
- ◆交通案内 [自動車] 東関東自動車道「佐原・香取インターチェンジ」から15分。国道51号線 通称山之辺交差点から5分
[電車] JR佐原駅下車、徒歩10分

伊能忠敬記念館

